

# 令和5年度 指定管理施設評価票

## 1 基本情報

(令和6年3月31日時点)

施設名	港区立産業振興センター						
指定管理者	みなと・キャンパス・リロ グループ						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	○
施設所管課	産業・地域振興支援部産業振興課						

## 2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	15	15	0	39	23	16	8	62
		令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		備考
正規・非正規職員の退職者数		13	8					

## 3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
貸室利用者数(人)	100,519	173,444				
貸室利用団体数(者)	4,022	5,846				
貸室稼働率(%)	38.7	56.2				

## 4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
経費実績	収入	403,743,555	451,125,207	0	0	0	
	指定管理料(清算後)	342,961,485	352,375,127				
	利用料金収入	60,782,070	98,750,080				
	その他収入						
	支出	408,075,443	436,048,865	0	0	0	
	職員人件費	178,836,116	181,271,510				
	光熱水費	1,410,360	1,571,178				
	修繕費	170,660	406,473				
	事業運営費	143,636,532	172,829,555				
	施設管理経費	30,349,812	26,238,162				
その他経費	53,671,963	53,731,987					
差引収支額	-4,331,888	15,076,342	0	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	367,460,329	370,927,256					

## 5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5 25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×2 6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	1 / 5	1 / 5	×3 3 / 15
区による評価合計点					84 / 100

### 【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。  
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。  
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。  
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開設2年目ということもあり、安全・安心な施設の運営管理及び産業振興に向けた各種事業展開を安定的に行いました。</li> <li>・貸室稼働率については、前年度比145.2%と大きく改善しました。</li> <li>・アンケートや受付でのお問合せなどを通じて、利用者の声やニーズを把握し、より良い施設づくりに反映しました。</li> <li>・経営相談などによる経営基盤強化、ベンチャー・スタートアップ支援での新規事業の創出、地域や企業間の連携、パートナーシップの促進など地域における点および面での諸活動により区の産業振興に寄与することができました。</li> <li>・中小企業勤労者福利厚生事業では、前年比101.7%を達成しました。</li> </ul>
区（施設所管課）による評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開設2年目を迎え、貸施設の稼働率やビジネスサポートファクトリーの機器の稼働率は前年度と比較し、大幅に上がっています。一方で貸出場所や時間帯、また機器によって利用率のばらつきがあるため、改善や見直しが必要です。</li> <li>・人員配置については、責任者に負担が偏る傾向があり、本社からの支援体制が不十分であったと感じます。</li> <li>・各種事業の取組としては、既存事業について、従来の実施方法に注力し、改善すべき点が見えていない部分があります。その一方で、共創パートナーシップ制度をはじめとした指定管理事業を通じて、さまざまな企業との連携を深め、次の事業につなげられています。刻々と変化する、スタートアップ支援において、常に新たな事業を提案する等、積極的な取組が行われており、今後もこのような取組を継続し、発展的な事業展開を行うため、区として引き続き指定管理者と情報交換を適宜図り指導を行ってまいります。</li> </ul>

## 6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

A

### 【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）  
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）  
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）  
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）